

マギーズセンターの建築と庭 —本来の自分を取り戻す居場所—

展覧会期：2020年4月1日～2020年5月28日

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当面の間休館いたします。

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

ギャラリーエークウッドでは、「マギーズセンターの建築と庭 —本来の自分を取り戻す居場所—」展を開催いたします。

英国のマギーズがんケアリングセンター（以下、マギーズセンター）は、1995年にがんで亡くなった造園家のマギー・K・ジェンクスの願いから生まれた「がん患者とその家族、友人のための無料相談支援の場」です。夫の建築史家で建築評論家、また造園家でもあるチャールズ・ジェンクスとがん専門看護師ローラ・リー（現CEO）によって1996年、マギーが入院していたエジンバラの総合病院の敷地内に第1号が開設しました。建築のコンセプトは「第二の我が家」で、施設は約300平米と小さなものですが、訪問者を歓迎し、元気を取り戻せる居心地の良い場所になっています。開設以来20年が過ぎた現在、各地の訪問者や隣接する病院の医療者からの評判は高く、多くのニーズを呼び寄せ、チャリティによる運営にも関わらず、すでに英国内に21センター、海外には香港、東京、バルセロナの3か所があります。

マギーズセンターには、がん専門看護師や心理士、栄養士らが常駐し「医療知識のある友人」のようにサポートし、これまでに最も成功をおさめたチャリティ運動の一つとして英国内で高く評価されています。この大きな要因として、建築環境のもつ力が大きく作用しています。訪れた人が庭を眺めながらほっとし、安心して自らが抱える不安をゆっくり話すうちに、本来の自分の力を取り戻し、生きる喜びを見つけることができる環境になっているのです。

有名建築家が多く参加するマギーズの建築物はよく知られていますが、庭もマギーズセンターのコンセプトを担うとても重要な役割を担っています。自然を愛する英国の文化も手伝って、造園設計には夫のチャールズを始め、娘のリリー・ジェンクスのほか、有名なダン・ピアソン、キム・ウィルキーも関わっています。

マギーは、外界に左右されない「安心できる庭」の必要性を強調しました。庭は、隣接する機能建築である病院棟を隠し、外界の日常的喧騒を遮り、窓から見える外の庭や室内の坪庭は、建築の内部空間を豊かなものにします。本展覧会は、マギーの理念を通して建築空間と庭の関係性を考える試みです。建築空間が、がんに影響を受けた人の心にどのような効果をもたらすことができるのか、建築デザインの可能性を探ります。

ぜひご来場くださいますよう、ご案内申し上げます。

また、貴紙誌にてぜひ記事としてお採り上げいただきたく、宜しくお願い申し上げます。

敬 具

2020年3月

公益財団法人ギャラリー エークウッド





■企画概要

展覧会名：マギーズセンターの建築と庭
—本来の自分を取り戻す居場所—
会 場：GALLERY A4 (ギャラリー エー クワッド) 〒136-0075 東京都江東区新砂1-1-1
会 期：2020年4月1日(水)～2020年5月28日(木) **新型コロナウイルス感染拡大防止の為、当面の間休館いたします。**
開館時間：10：00～18：00 (土曜、最終日は17：00まで)
休 館 日：日曜・祝日、4月29日(水)～5月6日(水)
入 館 料：無料
主 催：公益財団法人竹中育英会
企画/共催：公益財団法人ギャラリー エー クワッド
協 力：認定NPO法人マギーズ東京
お問合せ：ギャラリー エー クワッド事務局 03-6660-6011
E-mail：gallery@a-quad.jp GALLERY A4 公式サイト：http://www.a-quad.jp/

■展示概要

- ・建築と庭の写真を中心に各地のマギーズセンターを紹介。
マギーズウエストロンドン(リチャード・ロジャース設計)の建物の一部と、玄関に続く特徴ある曲りくねった庭(ダン・ピアソン設計)の一部を再現。また、マギーズセンターの象徴である大きなキッチンテーブルを再現する。
- ・ダン・ピアソン設計のマギーズウエストロンドンの庭の映像、各地のマギーズの建築と庭のスライドショー、マギーズ東京の様子を伝える動画などを上映。
- ・自然と建築が一体となった空間で、マギーズ東京の医療スタッフによるマギーズの紹介(土曜午後)や、ボランティアスタッフによるミニセミナー(平日不定期)を開催。

■関連イベント イベントの開催予定は今後変更となる場合がございます。

■トークショー「庭と建築の心理的意味 マギーズ東京の庭の活動から」

日 時：2020年4月8日(水) 18：00～20：00 **延期予定**

会 場：竹中工務店東京本店2階Aホール

講 師：阿部勤(建築家)
栗原幸江(マギーズ東京心理士)
深町貴子(園芸家)
正木覚(ガーデンデザイナー)

参加費：無料

定 員：100名 要事前申込(先着順)

申 込：公式サイト(<http://www.a-quad.jp/>)の申込フォームよりお申込ください

■映画上映+トークショー「ガーデンデザイナーの庭造りからランドスケープまで」

日 時：2020年4月13日(月) 18：00～20：30 **延期予定**

会 場：竹中工務店東京本店2階Aホール

上 映：「FIVE SEASONS ザ・ガーデンズ・オブ・ピット・アウドルフ」(日本語字幕版)

講 師：平工詠子(ガーデンデザイナー)
吉谷桂子(ガーデンデザイナー)

参加費：2,000円

定 員：100名 要事前申込(先着順)

申 込：公式サイト(<http://www.a-quad.jp/>)の申込フォームよりお申込ください

□マギーズ東京テーブルトーク

会期中の毎週土曜日(第4土曜を除く)13:00～17:00、マギーズ医療スタッフが常駐し、マギーズ東京について紹介。

会 場：ギャラリーエークワッド内

□マギーズ東京テーブルセミナー

会期中の平日、マギーズ東京主催の様々なミニセミナーを開催します(不定期開催)。

テーブルトークやテーブルセミナーの詳細は追って公式サイト <http://www.a-quad.jp/> にてお知らせします。



■ 広報用画像 ©ナカサアンドパートナーズ、藤井浩司



a. マギーズウエストロンドン
建築設計: Rogers Stirk Harbour+Partners
庭園設計: Dan Pearson



b. マギーズウエストロンドン
建築設計: Rogers Stirk Harbour+Partners
庭園設計: Dan Pearson



c. マギーズエジンバラ
建築設計: Richard Murphy Architects
庭園設計: Emma Keswick



d. マギーズダンディー
建築設計: Frank Gehry
庭園設計: Arabella Lennox-Boyd



e. マギーズハイランド
建築設計: Page\Park Architects
庭園設計: Charles Jencks



f. マギーズスウォンジー
建築設計: 黒川紀章, Garbers & James
庭園設計: Kim Wilkie



g. マギーズアバディーン
建築設計: Snøhetta



h. マギーズ東京
建築設計: コスモスモア、日建設計、阿部勤(コーディネート)
庭園設計: 第一園芸